

2020年3月31日

全国農業協同組合連合会
株式会社農協観光
農林中央金庫
一般社団法人日本ファームステイ協会

地域活性化（農泊分野）における四者連携協定締結

～『農泊』を活用した新たな地方創生へ～



全国農業協同組合連合会（以下、「JA 全農」）と株式会社農協観光（以下、「農協観光」）、農林中央金庫（以下、「農林中金」）、一般社団法人日本ファームステイ協会（以下、「日本ファームステイ協会」）は、本年3月31日、JAグループによる農泊事業実践協定を締結いたしました。農泊事業の確立・推進強化により、農村・地域の活性化等地方創生の実現を目指します。

農泊とは、農山漁村において日本ならではの伝統的な生活体験と農村地域の人々との交流を楽しみ、農家民宿、古民家を活用した宿泊施設など、多様な宿泊手段により旅行者にその土地の魅力を味わってもらう農山漁村滞在型旅行であり、農林水産省の「農林水産業・地域の活力創造プラン」等に基づく各種施策により、農山漁村の所得向上と活性化を目的として積極的な推進がされています。

JAグループは、第28回JA全国大会で農泊推進に取り組む方針を打ち出しています。本協定は、農泊事業との関係性が特に深い全国組織であるJA全農、農協観光、農林中金、農泊実践組織とのネットワークや農泊事業のノウハウを持った日本ファームステイ協会の4者で締結するものです。

本協定を通じて、4者は互いの経営資源やネットワーク、情報・ノウハウ等それぞれの強みを最大限発揮し、①取組JAの拡大・実践支援、②JAグループが中心となった農泊のモデル構築、③JAグループ内における農泊事業の普及、④事業法人との連携による送客スキーム実現、⑤農泊の品質向上・品質保証を目的とした品質評価支援制度の確立・普及推進、⑥インバウンドの取込支援等、多面的な協業を行い、農泊事業の確立・推進強化を通じて地方創生に貢献してまいります。

農泊実践を通じた地域活性化、農村・農業の振興



農泊事業実践協定

JAグループ農泊実践団体（関係事業連）



一般社団法人
JPCSA 日本ファームステイ協会

農泊のプラットフォーム整備、
経済事業基盤を活かした
JAへの農泊推進支援
・農泊ネットの運営・展開
・JAにおける事業確立支援

地方におけるネットワーク
農泊コンサルティング機能
による農泊推進支援
・農泊実践コンサルティング
・農泊ツアー企画・展開
・全国農協観光協会との連携
・観光業界との連携

国内外の企業とのリレーショ
ン、JAバンク基盤を活かした
農泊推進支援
・各種連携コーディネート
・農泊ローン等金融支援

農泊実践組織とのネットワー
ク、民泊ノウハウ等を
活かした農泊推進支援
・行政機関との調整機能
・全国の実践者との連携
・人材育成研修、専門家派遣
・品質向上支援

<各者の主な役割>

| | |
|--------------------|---|
| <p>J A 全農</p> | <p>JAグループ経済事業の全国的なネットワークを活かし、農泊事業で実績のある(株)百戦錬磨(代表取締役社長 上山康博)との業務提携により、農泊ポータルサイトによる地域情報の発信や集客、空き家を活用した農泊施設の開業および運営サポート等、JAにおける農泊事業の取組みを全面的に支援します。</p> |
| <p>農協観光</p> | <p>JAグループの旅行・観光事業のネットワークおよび農泊事業へのコンサルティングノウハウを活かし、JAグループにおける観光事業の確立、法人向け農泊プログラムの開発・整備、国内外の観光業界との連携、インバウンド向け農泊商品の開発・整備等を担います。</p> |
| <p>農林中金</p> | <p>JAグループ信用事業の全国的なネットワーク、JAバンクとしての金融機能（農泊ローン等）、幅広い顧客基盤を活かし、JAバンクにおける農泊事業に対する金融対応、農泊事業と企業ビジネスのマッチングおよび農泊地域に対する送客を目的とした企業との連携コーディネート、海外拠点を通じたインバウンド取込み支援等を担います。</p> |
| <p>日本ファームステイ協会</p> | <p>日本の地域を元気にしようとする全国の関係組織・団体の力を結集した民間主導の全国機関として、これまでの農泊事業の課題に対するコンサルティングノウハウを活かして、人材育成研修、コンサルティング等の専門家派遣、シンポジウム・セミナーを通じた理解醸成、賛助会員企業との連携による送客実現、農泊施設の品質向上支援等を担います。</p> |

<各社概要>

<JA全農の概要>

| | |
|------|---|
| 名称 | 全国農業協組合連合会 |
| 代表者 | 代表理事理事長 山崎 周二 |
| 所在地 | 東京都千代田区大手町 1-3-1 |
| 事業内容 | 会員の事業または会員の組合員の事業若しくは生活に必要な物資の供給、会員若しくは会員の組合員の生産する物資の運搬、加工、貯蔵または販売他 |

<農協観光の概要>

| | |
|------|---|
| 名称 | 株式会社農協観光 |
| 代表者 | 代表取締役社長 藤本 隆明 |
| 所在地 | 東京都千代田区外神田 1-16-8 |
| 事業内容 | JAグループの旅行事業者として、JA組合員の生活に関わる旅行、JA組織活動を活性化させるための旅行を通じ、組合員の余暇・ふれあいの充実、JAとJA組合員・地域との交流促進への貢献を目指して取り組んでいる |

<農林中金の概要>

| | |
|------|---|
| 名称 | 農林中央金庫 |
| 代表者 | 代表理事理事長 奥 和登 |
| 所在地 | 東京都千代田区有楽町1-13-2 DNタワー21 (第一・農中ビル) |
| 事業内容 | JA(農協)・JF(漁協)・JForest(森組)などからの出資およびJAバンク・JFマリンバンクの安定的な資金調達基盤を背景に、会員や農林水産業者、農林水産業に関連する企業などへ貸付を行うとともに、最終的な運用の担い手として国内外で多様な投融資を行い、会員へ安定的に収益を還元 |

<日本ファームステイ協会の概要>

| | |
|------|---|
| 名称 | 一般社団法人日本ファームステイ協会 |
| 代表者 | 代表理事 上山 康博 |
| 所在地 | 東京都千代田区外神田 2-17-2 |
| 事業内容 | 日本の地域を元気にしようとする全国関係組織・団体の力を結集し、農林水産省の掲げる「農泊」および「ファームステイ」を営む事業者の支援を通じて、旅行者が繰り返し訪れたい地域の魅力を作り出し、その品質向上・維持・情報発信によって、国際水準に合致した「Countryside Stay 市場」を確立する |

<本件に関するお問い合わせ先>

全国農業協同組合連合会 暮らし支援事業部：越智、成田 TEL: 03-6271-8358
 株式会社農協観光 地域交流推進室：齋藤、横村 TEL: 03-5297-0309
 農林中央金庫 総務部広報企画班：大谷、藤井 TEL: 03-5222-2017
 一般社団法人日本ファームステイ協会 事務局：大野 TEL: 03-3526-2493